

令和2年度「ふれあい集会」配布資料

(令和2年度 主要事業一覧)

令和2年度は、「第6次 長期総合計画」の基本構想に掲げた将来像、「ひと集い 学びあふれる 生涯さらめきのまち つる」の実現に向け、「まちづくりの6つの方向」に基づいた施策及び「リーディング・プロジェクト」に基づいた事業を重点的に盛り込み、予算編成を実施しました。

(単位：千円)

I 創ります！ しごととくらしの充実したまち (産業・基盤分野)

政策1 豊かな産業のあるまちづくり

施策1: 生涯活躍のまち・つる事業を中心とした企業誘致と産業創生

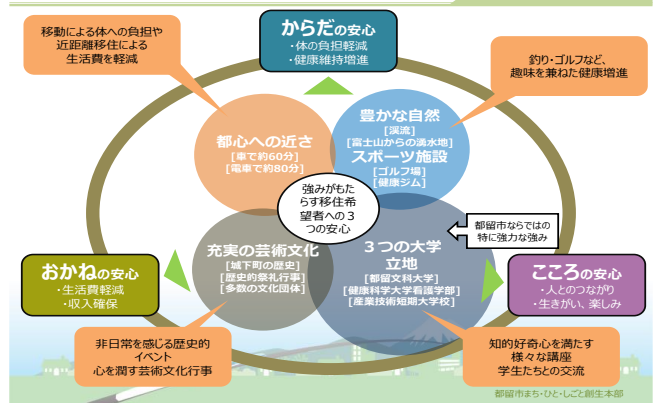
1	生涯活躍のまち・つる事業	リーディングプロジェクト	【継続】	担当部署	企画課
---	--------------	--------------	------	------	-----

【事業概要・目的】

「民の力」を活用し、生涯にわたって活躍できる受け皿の整備を進める「生涯活躍のまち・つる事業」を市内に立地する3つの高等教育機関と各種事業者からなる事業主体組織と連携して展開することによって、新規雇用の創出と地場産業の振興と新規創業の支援を図ります。

また、本事業全体のマネジメント及びまちづくり全般を担う新たに設立された一般社団法人と大学、市相互の連携を深化し、質の高い学びのプログラムを充実させ、まち全体の魅力を向上させていくことで、地域の総合力の向上と『市民全体の豊かな暮らし』を実現します。

■都留市の「強み」が与える『3つの安心の担保』



▶2つのプロジェクト

▶単独型居住プロジェクト

運営事業者が整備し、市内初となるサービス付き高齢者向け住宅「ゆいま〜る都留」が令和元年9月にオープンしました。

同敷地内の下谷交流センターでは、1階は誰でも気軽に利用できる食堂、並びに移住者や地域の住民が交流できる多目的ホール、2階には介護サービス事業所が整備され、多くの移住者が新たな暮らしをスタートさせています。

▶複合型居住プロジェクト

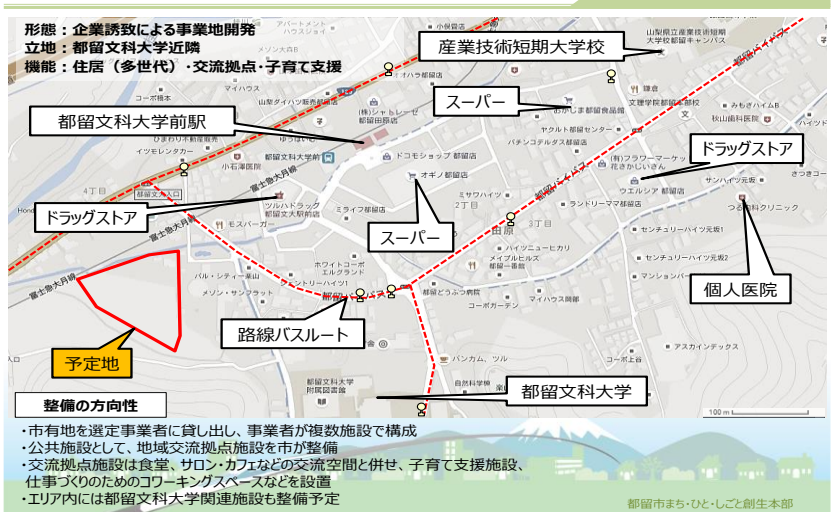
令和元年度末に公募要項を公表し、令和2年度中にはプロジェクトの構成事業者が決定します。

また、交流センターも令和3年度より整備を行い、子ども、学生（留学生）、子育て世代、中高年齢者など、多世代・多文化共生のコミュニティ拠点として整備を進めていきます。

■単独型居住プロジェクトで整備された施設



■複合型居住プロジェクト(多世代)



▶ 地方創生関連交付金を受けて実施する事業

○【仮称】生涯活躍のまち・つる推進センター 構築による市民総活躍の場創出事業

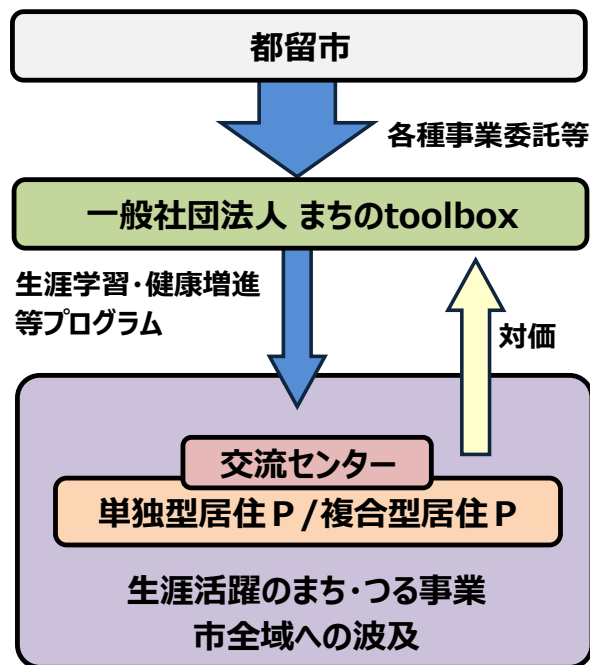
平成30年7月に設立した「生涯活躍のまち・つる推進協会」が令和2年に法人化され、「一般社団法人 まちのtoolbox」となりました。

この法人を地域再生推進法人に指定し、市と連携を図る中で移住促進をはじめ、中高年齢者を含めたすべての市民の活躍を実現するための活動を実施していきます。

また、独自のプログラム構築の足掛かりとして、中高年齢者層の暮らし方や生き方を共に考えるワークショップなどの開発委託を行い、まち全体で生涯活躍のまちを実現するための取組を進めていきます。

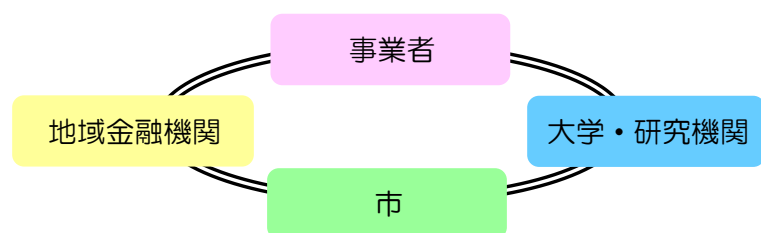


■生涯活躍のまち・つる推進協会が主催した
「ゆいま〜る都留大交流会」の様子



▶ 地域経済循環創造事業（ローカル10,000プロジェクト）

地域資源を活かした先進的で持続可能な事業を実施しようとする民間事業者等に対し、その事業化の取組を促進し、地域での経済循環の創造を支援するため、国が定める地域経済循環創造事業交付金交付要綱に基づく補助を行います。



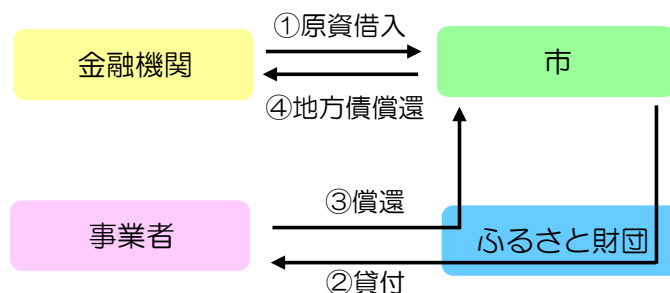
産学金官の連携により、地域の資源と資金を活用して、雇用吸収力の大きい地域密着型企業の立ち上げを支援します。

▶ 地域総合整備資金貸付事業（ふるさと融資）

金融機関等と共同して地域振興に資する民間事業活動等を支援し、地域づくりの推進に寄与するため、一般財団法人地域総合整備財団の支援を得て民間事業者等に供給する無利子資金の貸付業務を実施します。

○制度概要

対象費用：設備の取得に係る費用
融資期間：5年以上15年以内
（うち据置期間5年以内）
貸付利率：無利子
※民間金融機関等の連帯



事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
78,448	12,938		5,558	59,952

施策2:道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興

1 中山間地域総合整備事業

リーディング
プロジェクト

【継続】

担当部署

産業課



■川棚地区ほ場整備

【事業概要・目的】

■3月補正計上含む

農業生産が不利な中山間地域において、農業・農村の活性化を図るために、農道・水路やほ場等の農業生産基盤及び生活環境を総合的に整備し、農業基盤の強化、農産物等の生産量の増加を図ります。

令和2年度は、引き続き、西部地区の農道整備やほ場整備、用排水路施設、鳥獣害防止施設の整備等を行います。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
52,500		33,400		19,100

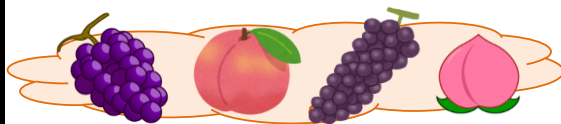
2 高収益作物導入事業

リーディング
プロジェクト

【拡充】

担当部署

産業課



■農家向け講習会



【事業概要・目的】

本市において果樹等の高収益作物の栽培の適否を検証するため、試験ほ場を開設・運営し、その結果を農家に普及することにより、農家の所得向上や新たな特産品の開発を積極的に推進します。試験ほ場におけるブドウ・モモ・スモモの栽培も順調に進んでおり、令和元年度の収穫時期には、ブドウ・モモが小粒ながら着果し、来年度以降の本格的な収穫が期待されます。

令和2年度は、さらに、国・県の補助事業を活用し、優良品種であるシャインマスカットの試験ほ場の開設や市内農家向けの栽培体系の確立を行います。

・中山間地農業ルネッサンス事業

地域の所得向上に向けた取組や、モデル事業として収益力向上に向けた取組みとして、試験ほ場の開設、農家向け講習会等を実施します。（国費10/10）

・地球温暖化に対応した新たな果樹産地づくり促進事業

地球温暖化の影響等に対応するため、これまで作付けが困難であった高標高地への果樹産地の拡大や温暖化に適応した新品目の導入の検討を行います。（県費5/10）

・都留市高収益作物導入事業費補助金

果樹栽培を普及するため、市内で販売目的の果樹を栽培するための果樹園の整備費と管理費の一部を助成します。



■試験ほ場で収穫されたブドウとモモ

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,186	4,689		1,404	4,093

3 森林経営管理事業

リーディング
プロジェクト

【継続】

担当部署

産業課



■森の学校事業

【事業概要・目的】

管理が行われていない森林の整備を進めるため、森林所有者と森林経営者をつなぐ森林経営管理制度の推進と、林業に携わる人材育成・担い手確保、木材利用促進、普及啓発などを行います。

令和2年度は、元年度の2倍となる森林環境譲与税が譲与される見込みであり、現在実施している事業と併せて本市の森林整備の指針づくりや全体計画の策定などに取り組み、持続可能な森林経営管理制度を確立していきます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,495			18,495	

施策3: 着地型・滞在型観光の振興と情報発信の強化

1 つる観光戦略推進事業

リーディング
プロジェクト

【拡充】

担当部署

産業課

(1) 観光案内所機能の強化

移動案内車両を導入し、田原の滝公園など観光客が増加している場所で案内業務を強化し、市内の観光名所や飲食店などへと誘導することにより、市内観光の活性化と地域経済への波及を図ります。



(2) 誘客イベントの充実（田原の滝ライトアップ事業）

観光客が増加している田原の滝で試験的にライトアップイベントを実施し、観光資源としての魅力を強化することにより、知名度の向上とさらなる観光客の増加を図り「稼げる観光」へと繋げていきます。



(3) 観光ルートの整備

「つる観光戦略」の3つの観光エリアの1つ、「道の駅つる周辺エリア」について、禾生地区つるさんぼのルート案内板を整備することにより、道の駅を中心に周辺施設への周遊を誘導し、市内滞在時間の延長を図り、歴史や文化を伝えます。



事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,310			10	21,300

施策4: 地場産業・商業の活性化と起業の支援

1 ふるさと納税特典の拡充

リーディング
プロジェクト

【拡充】

担当部署

企画課



【事業概要・目的】

ふるさと納税寄附額向上のために、各ふるさと納税ポータルサイトを運用し、地場産品の掘り起こしを行います。また、本市のPRをするためにふるさと納税のイベントに参加し、PRの強化を実施していきます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
41,998				41,998

2 シルバー産業等製品開発支援補助事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

産業課



【事業概要・目的】

高齢者医療、介護、福祉等の向上や生活習慣病の予防等、健康の増進に寄与する事業者を支援することにより、地場産業振興に資することを目的として、シルバー産業、ヘルスケアビジネスに係る新製品・新技術について、研究開発又は市場参入に係る当該経費の一部を助成し、市内ものづくり産業の振興を図ります。

・交付対象経費【調査研究費・試作開発費・市場参入費】

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000				2,000

施策5: 移住促進と定住支援

1 移住・定住促進事業

リーディング
プロジェクト

【拡充】

担当部署

企画課



【事業概要・目的】

転入世帯の住宅取得や空き家バンクの活用、都内から転入して一定の企業に就職する場合等、状況に応じた補助制度により都留市への移住を促進していきます。

令和2年度は、遠距離通勤される方に対する補助制度の延長に加え、大学等に遠距離通学される方への新たな制度を開始し、定住を支援します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,800	6,100		420	15,280

2 奨学金返還支援補助事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

産業課



【事業概要・目的】

本市の地場産業や生涯活躍のまちの推進を担う人材を確保するとともに、本市への定着を促進することを目的として、地元の企業等に就業し、奨学金を返還する者に対して奨学金の返還を支援します。

・補助金の額

1年度につき上限20万円（5年度で最大100万円）

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,400				2,400

政策2 快適で機能的なまちづくり

施策1: 効率・効果的なインフラの維持・保全と機能保持

1 橋梁修繕事業（新住吉橋）

【継続】

担当部署

建設課



■新住吉橋

【事業概要・目的】

道路整備や河川改修に合わせた橋梁の整備と、老朽化した橋梁の長寿命化を図るため、「橋梁長寿命化修繕計画」及び「橋梁点検結果」に基づき、改修を行います。

令和元年度から3ヵ年計画で新住吉橋拡幅・耐荷及び耐震補強工事を実施します。令和2年度は、新住吉橋上部工の拡幅・耐荷及び耐震補強工事を実施します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
205,236	99,000	72,900	1,050	32,286

2 総合運動公園（楽山球場）改修事業

【継続】

担当部署

建設課



■改修工事を進めている楽山球場(ドローンにて撮影)

【事業概要・目的】

都留市総合運動公園（楽山球場）は、建設後30年が経過しており、施設の老朽化により改修が必要となっているため、平成29年度より公園施設長寿命化計画に基づき、適正な公園整備を推進しています。

令和2年度は、スコアボード及び一塁側スタンドベンチの改修工事を実施します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
76,500	36,500	32,800		7,200

II 育みます！優しさと元気のまち（福祉・子育て・健康分野）

政策1 地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり

施策2: 保育サービスの充実

1 子ども・子育て支援教育・保育給付費

【拡充】

担当部署

健康子育て課



【事業概要・目的】

未就学児の教育・保育を委託した施設（保育園・認定こども園等）への給付費を支出します。本市では、給付費の保護者負担金（保育料）を国基準額より平均で3割から4割軽減し、保育を希望する子育て世帯の経済的負担に取り組んでいます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,062,882	742,250		21,627	299,005

施策3: 子ども・保護者に対する健康の確保・増進

1 子育てサポーター支援事業

【新規】

担当部署

健康子育て課



【事業概要・目的】

乳幼児を育てている保護者の持つ心配事や困りごとなどを少しでも解消できるよう、子育て中の保護者を支援・応援する「子育てサポーター」を養成する講座の実施等に対して補助金を交付することで、地域全体で子育てをするという意識を醸成します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000				1,000

2 子育て短期支援事業（ショート・ステイ事業）

【新規】

担当部署

健康子育て課



【事業概要・目的】

保護者が病気などにより、家庭で児童の養育をすることが一時的に困難になった場合などに、児童養護施設や乳児院などで児童を宿泊を伴った一時預かりをする事業です。利用する場合は、利用児童の年齢や保護者の所得状況に応じて0円～5,350円の利用者負担金が生じます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
227	150			77

3 ロタウイルスワクチン任意接種助成事業

【新規】

担当部署

健康子育て課



【事業概要・目的】

ロタウイルスワクチンの定期接種化（対象 令和2年8月生以降の乳児）により、対象とならない乳児（令和2年4月～7月生の乳児）へ費用の一部を助成します。

※都留市独自支援事業

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,115				2,115

政策2 一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり

施策2:健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実

1 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

【新規】

担当部署

長寿介護課



【事業概要・目的】

認知症の方やそのご家族の不安を軽減し、地域で安心して暮らせるまちを目指して、「高齢者等SOSネットワーク」の登録者を対象に、市が保険料を負担し「個人賠償責任保険」に加入します。認知症のある高齢者等が、踏切事故や他人の財物を破損させる行為等で、法律上の損害賠償責任を負った場合に、保険金の支払いを受けることができます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
54				54

政策3 はつらつとして暮らせるまちづくり

施策1:ライフステージに応じた健康づくり

1 歯周病疾患検診事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

健康子育て課



【事業概要・目的】

健康増進法に基づき、80歳を過ぎても自分の歯を20本以上保てるように、正しい歯科保健の知識を普及し、むし歯予防や歯周病予防のため、歯周疾患検診を実施し、その費用を助成します。

- ・対象者の方には、無料受診券を交付します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,660				1,660

Ⅲ 輝かせます！学びあふれるつるのまち（教育分野）

政策1 知の資源と連携したまちづくり

施策2: 知の拠点である大学等と地域の魅力づくり

1 公立大学法人都留文科大学運営費の支援

リーディング
プロジェクト

【継続】

担当部署

企画課



【事業概要・目的】

地方独立行政法人法第42条第1項に基づき、本市が設置している公立大学法人都留文科大学に対して、運営費交付金（標準運営費交付金、施設整備等補助金、特定運営費交付金）を交付し、教育施策の充実を図ります。

令和2年度から始まる高等教育の修学支援制度に係る授業料等減免経費について特定運営費交付金として交付します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,113,258			79,894	1,033,364

政策2 生きる力を育む学校教育のまちづくり

施策1: 確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進

1 小・中学校指導用デジタル教科書導入事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

学校教育課



【事業概要・目的】

令和2年度に改訂される学習指導要領に基づき、ICTを活用した学習活動等の充実を図るため、電子黒板やタブレットを活用した授業展開を実施していきます。

令和2年度は、小中学校に指導者用のデジタル教科書を導入し、電子黒板等を利用した授業を展開していきます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,156				2,156

2 GIGAスクール構想に伴う無線LAN環境整備事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

学校教育課

GIGAスクール



【事業概要・目的】

文部科学省から全国一律のICT環境整備が必要であるとの方向性が示されたことにより、令和5年度までに全児童・生徒がタブレットを1人1台持ち、活用しながら学習ができるよう、無線LAN等の環境整備を行います。

令和2年度は、高速大容量のデータ通信に対応した学習環境を構築するため、無線LAN環境を整備していきます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
173,700	76,850	96,800		50

■ 3月補正計上

政策3 地域の教育力を高める生涯学習のまちづくり

施策1: いきがいをもつ生涯学習の推進

1 生涯学習ガイドブック作成事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

担当部署

生涯学習課



【事業概要・目的】

「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」の実現に向け、市民の自主的な学習活動を支えるため、市内の生涯学習団体・サークルや公民館などの活動紹介、市内文化施設や体育施設の情報を掲載した「生涯学習ガイドブック（仮称）」を作成します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
825				825

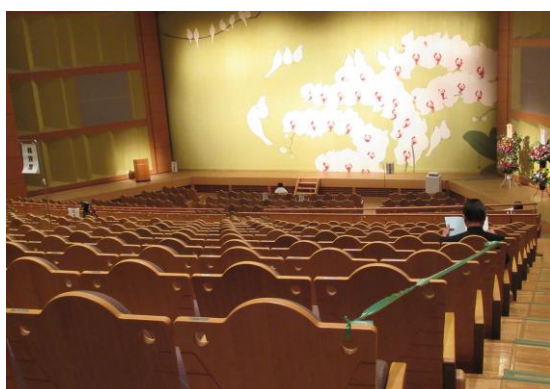
2 都の杜うぐいすホール改修事業

リーディング
プロジェクト

【継続】

担当部署

生涯学習課



【事業概要・目的】

平成8年にオープンした都の杜うぐいすホールは、設備の老朽化が進み、音響・照明・舞台設備、外壁等の大規模改修が必要な時期を迎えているため、年次計画に基づいた修繕を行います。

令和2年度は、大ホールスピーカースystem等の修繕を実施します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
39,401			35,711	3,690

施策2: 明るく豊かな生活を実現するスポーツの振興

1 「（仮称）都留ハーフマラソン大会」開催事業

【新規】

担当部署

生涯学習課



【事業概要・目的】

「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」の実現に向け、市民参加型ロードレース「（仮称）都留ハーフマラソン大会」を開催し、市民スポーツの振興及び地域の活性化を図ります。

令和2年度は、新たにハーフマラソンを追加し第1回都留ハーフマラソン大会を開催します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,000				15,000

2 東京オリンピック・パラリンピック関係事業

【新規】

担当部署

生涯学習課



【事業概要・目的】

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、フランスバドミントンチームの事前合宿を受け入れるとともに、オリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火ピジットを実施します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,830	500			18,330

施策3:魅力あふれる歴史・文化の保護・育成・発信

1	ミュージアム都留「特別展」開催事業	リーディングプロジェクト	【拡充】	担当部署	生涯学習課														
【事業概要・目的】 夏季特別展「秋元展(仮称)」 かつて谷村藩主として当地を治めた秋元家に関するさまざまな資料の展示を通して、その歴史や文化について改めて市内外の方々に興味や関心を持っていただけるよう、館林市教育委員会をはじめ、関係機関の協力のもと、特別展を開催します。 秋季特別展「魂の造形ー日本刀Ⅱ展(仮称)」 平成30年度に開催した刀剣展では、市内外から多数の来館者を迎え、広く刀剣の文化・芸術に触れていただきました。刀剣ブームの続く中、全国の研究家・収集家、刀鍛冶の協力により、国内でも最高レベルの刀剣・刀装具の展示を計画しています。																			
																			
		■秋元家但馬守様御家中御絵図																	
																			
■前回展示:加納夏生「追儺図目貫」(個人蔵)		■前回展示:重要美術品「蓬萊山虎徹」(個人蔵)																	
		<table><tr><td rowspan="2">事業費</td><td colspan="4">財源内訳</td></tr><tr><td>国県支出金</td><td>地方債</td><td>その他</td><td>一般財源</td></tr><tr><td>11,502</td><td></td><td></td><td>1,572</td><td>9,930</td></tr></table>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	11,502			1,572	9,930
事業費	財源内訳																		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源															
11,502			1,572	9,930															

IV 繋がります！人と自然がいつまでも輝くまち（生活・環境分野）

政策2 快適で潤いのある生活を送れるまちづくり

施策2:ふるさとへの誇りを醸成する景観づくり

1	景観計画（景観条例）策定事業		【継続】	担当部署	建設課														
		【事業概要・目的】 良好な景観の保全・形成を図るため、景観法の趣旨に沿う景観計画の策定や城下町の面影を残す都留市の美しいまちなみ・良好な自然景観を保全するための景観条例の制定を推進していきます。 平成30年度から3ヵ年計画で取り組んでおり、最終年度である令和2年度は、住民説明会の開催やパブリック・コメントを実施し、都市計画審議会への諮問及び答申を受けて景観計画を策定する予定です。																	
		<table><tr><th rowspan="2">事業費</th><th colspan="4">財源内訳</th></tr><tr><th>国県支出金</th><th>地方債</th><th>その他</th><th>一般財源</th></tr><tr><td>3,256</td><td></td><td></td><td></td><td>3,256</td></tr></table>				事業費	財源内訳				国県支出金	地方債	その他	一般財源	3,256				3,256
事業費	財源内訳																		
	国県支出金	地方債	その他	一般財源															
3,256				3,256															

V 紡ぎます！人と人のつながりのまち（安全・安心、コミュニティ分野）

政策1 安全・安心のまちづくり「セーフコミュニティ」

施策1: 地域が自ら行う安全・安心のコミュニティづくり

1 セーフコミュニティ事業

リーディング
プロジェクト

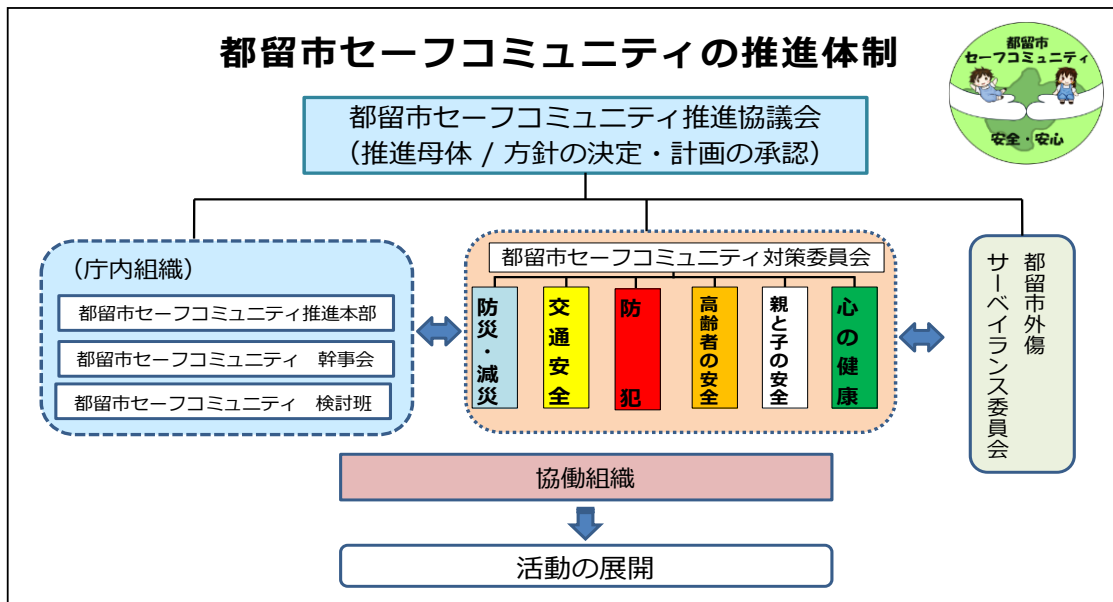
【拡充】

担当部署

地域環境課

【事業概要・目的】

「事故やけがは偶然の結果ではなく、原因を分析することで予防できる」という理念の下、様々な機関が安全に関する活動を横断的に取組み、これまで以上に誰もが安全に、安心して暮らせるまちの実現に向け、国際的な認証制度であるセーフコミュニティの取得を目指します。



令和2年度は、令和3年の国際認証の取得に向けた現地審査のため、7月に海外から招へいする審査員による事前指導を実施するとともに、地域の誰もがいつまでも健康で幸せに暮らせるまちを目指して、市民や各種団体等が連携した活動を本格化させていきます。



■防災・減災対策委員会の活動



■交通安全対策委員会の活動



■防犯対策委員会の活動

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
5,844			750	5,094

2 安全・安心ステーション整備事業

リーディング
プロジェクト

【新規】

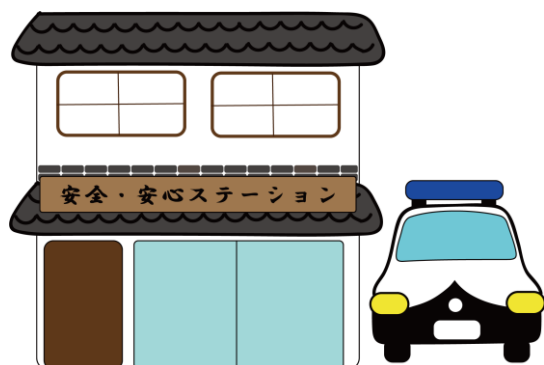
担当部署

地域環境課

【事業概要・目的】

上谷交番の移転に伴い、跡地を利用した「安全・安心ステーション」を開設し、自主防犯団体の活動や青色防犯パトロールなどの拠点施設として利用できるよう整備するとともに、地域防犯推進員（退職警察職員）が常駐し、防犯に関する情報提供や啓発活動を行い、防犯体制の強化や防犯意識の高揚を図っていきます。

■ 3月補正計上を含む



■外観イメージ

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
40,659	16,589	15,700	2,400	5,970

施策2: 地域防災力・減災力の強化

1 防災行政無線デジタル化整備事業

リーディング
プロジェクト

【継続】

担当部署

総務課



【事業概要・目的】

既存の防災行政無線（アナログ式）は整備から相当年数が経過し、老朽化していることから、デジタル式への変更を行い、災害時における迅速な情報伝達手段を確保します。

平成30年度から令和2年度までの3カ年で、親局設備、再送信子局設備、屋外子局設備等の整備工事を実施していきます。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
190,404		190,400		4

施策4: 防犯対策の推進

1 特殊詐欺被害防止対策機器設置費補助事業

【新規】

担当部署

市民課



【事業概要・目的】

高齢者の電話による特殊詐欺被害を防ぐため、満65歳以上の方がいる家庭で事前に登録していない電話番号からの着信に対する注意を促す機能や、通話の内容を自動的に録音する機能を有する特殊詐欺被害防止対策機器を購入した場合に費用の一部を助成します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,000				1,000

VI 実行します！新しいステージへ（行財政分野）

政策1 健全な行政運営のまち

施策1: 次代に向けた適切な行財政運営と改革

1 公共施設個別施設計画策定事業

【継続】

担当部署

企画課



【事業概要・目的】

平成28年度に策定した「都留市公共施設等総合管理計画」に基づき、個別施設毎の維持管理・修繕・更新等に係る取組方針や具体的な実施内容、実施時期などを示すものとして、令和2年度までに「個別施設計画」を策定します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,505				10,505

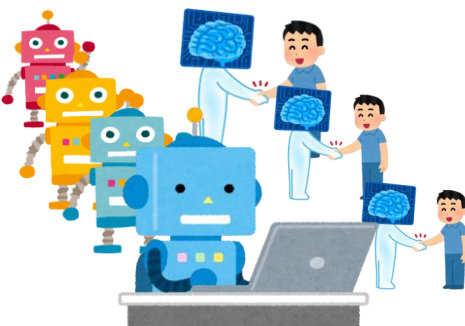
施策2: 情報ネットワークの強化

1 AI・OCR・RPA導入事業

【新規】

担当部署

企画課



【事業概要・目的】

AI・RPA等のICTを活用することにより、事務作業を自動化し、市民サービスの向上を図ります。

令和2年度は、AI・RPA等のICTを活用し、一部事務作業の自動化による効果検証や課題抽出を実施します。

事業費	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,955				9,955

参考 1

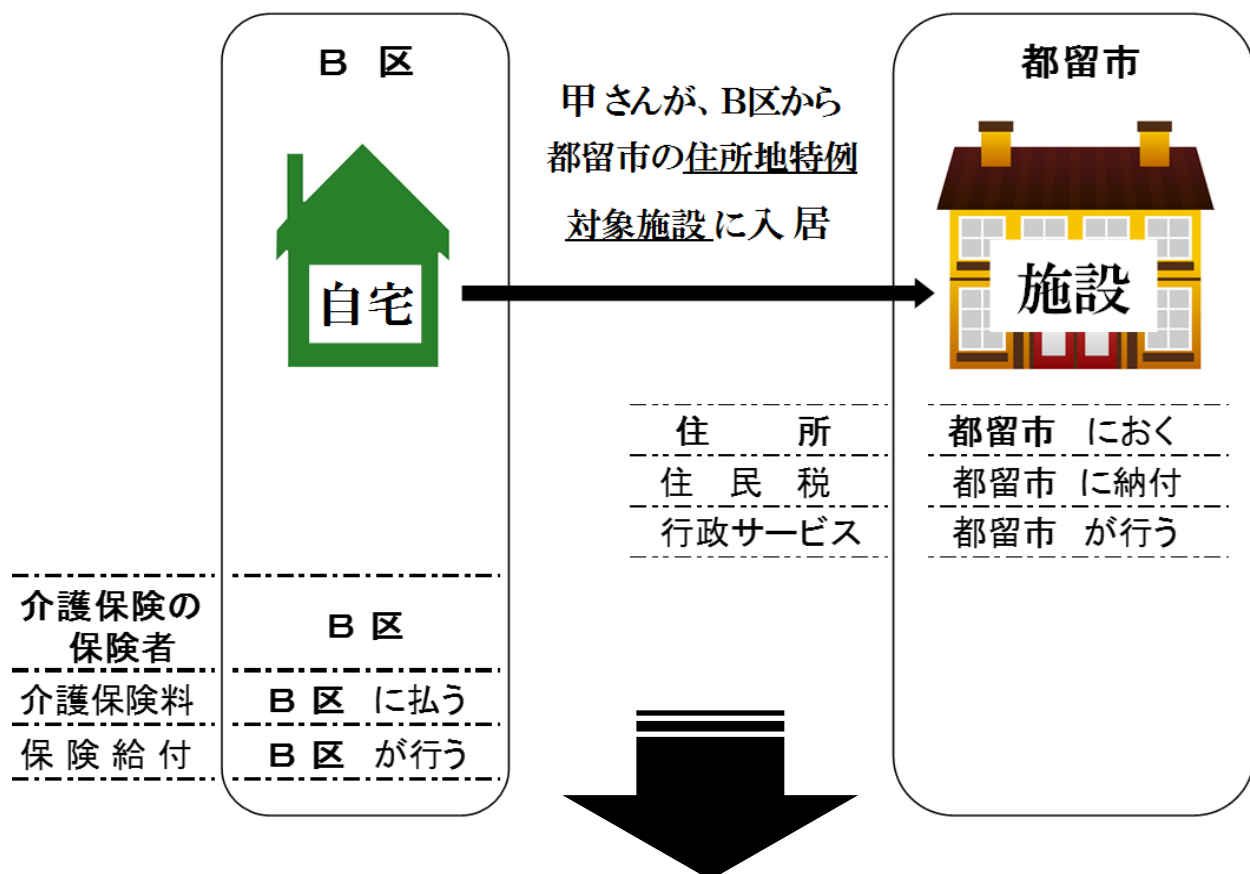
「住所地特例」について

- 介護保険制度では、原則として、住所地の区市町村が費用を負担します。
- しかし、特例として、※住所地特例対象施設へ入所又は入居し、住所を移した者については、前住所地の区市町村が費用を負担します。

※ 住所地特例対象施設の例 …サービス付き高齢者向け住宅、特別養護老人ホーム、老人保健施設、養護老人ホーム、ケアハウス など

◆ 住所地特例のイメージ

例えば、甲さんが、B区の自宅から、
都留市の「サービス付き高齢者向け住宅」に入居した場合。
(住所地特例対象施設)



☆ ポイント1: 都留市の人口が増え、税収の増加も見込めます。

☆☆ ポイント2: 甲さんは、都留市の住民となりますが、
介護保険料は、B区に支払い、
B区が保険給付を行います。

☆☆☆ つまり …→ 介護保険については、都留市の費用負担はありません。

Memo